

学校だより	鳳至 ～ ふげし ～	輪島市立鳳至小学校 第10号 (No.376号) 平成29年11月27日
-------	---	--

教育改革～時代に求められる力～

校長 滝井 陽一
 先日行われました「平成29年度輪島市PTA研究大会・第8回輪島市学校力・親力向上セミナー」に多数の保護者の方々に参加していただきありがとうございました。研究大会において本校PTA役員として長年鳳至小学校のためにご尽力いただきました山市香奈子さん、小谷絵美さんのお二人が功労者表彰を受けました。おめでとうございます。また、感謝申し上げます。

さて、閉会の挨拶で吉岡邦男教育長から次のようなお話がありました。**平成32年度から実施される新学習指導要領**では授業の在り方が大きく変わっていきます。今後、児童が自らが考えを持ち進んで表現し、友だちと考えを交流して考えをより深めていったり、新たな考えを導き出したりする「主体的で対話的な深い学び」になるような授業を更に進めていかなければなりません。そのためには**家庭学習の充実**、特に**予習が日々の授業の鍵**になってきます。これらは時代に求められている力です。鳳至小学校でも先取りして様々な取組をしているところです。過去の学校だよりでもお知らせしているように、鳳至小学校では、子どもたちに「学習力」を付けていくことを大きな取組目標とし平成32年度に備えています。

この「時代に求められる力」については、2年前の学校だよりで記載させていただきました。同じ内容ですが、以下に再度記載させていただきます。（一部修正）

「**ジグソーパズル型教育**」から「**レゴ型教育**」へ（平成27年度12月学校だより）
 ジグソーパズルは、最後のピースを埋めると、挑戦した人全てが同じゴールにたどり着きます。つまり正解があるのです。色や模様などの情報を処理し、いかに答えを導き出すかが問われます。
 レゴパズルは、レゴブロックを自由に組み立てます。ブロックの大きさや形、色などの**情報を編集し自分の創造力を駆使**しながら組み立てていきます。一人一人の発想豊かな作品が多く仕上がります。結果、正解はありません。正解があるとしたら、作った人や見た人が、その作品を納得し認めることです。（作品が多くの人に認められると、**付加価値**がつく）

教育現場に目を向けましょう。教育現場は、「ジグソーパズル型」でしょうか、それとも「レゴ型」でしょうか？
 実は、ほとんどの取組等が、「ジグソーパズル型」なのです。つまり「正解主義」なのです。
 「できる」か「できない」か。「できた」か「できなかった」か。「分かる」か「分からない」か。「分かった」か「分からなかった」か等。

何もこのような取組が悪いものではありません。これは今まで社会（産業界）が求めてきた力だったからです。つまり、情報をできるだけ早く処理し正確に答えを出せる人材を求めていたからです。だから、授業やテスト、入試や就職試験などのほとんどが「正解主義」だったのです。

しかし、世の中は大きく様変わりしてきました。それも急激に。それに伴って社会（産業界）の求める人材像も10年後を見据えて変わってきています。それに呼応して、**入試制度も大きく変わろうとしています。（新入試制度2020年度開始予定：現中学校3年生が大学入試の時）**

文部科学省の提出書類（教育再生による経済成長）の中にこのような内容が示されていました。
 「今後10～20年程度で、アメリカの総雇用者の約47％の仕事が自動化されるリスクが高い」（マイケル・A・オズボーン氏：オックスフォード大学准教授）
 「2011年度にアメリカの小学校に入学した子どもたちの65％は、大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろう」（キャシー・デビッドソン氏：ニューヨーク市立大学教授）
 ※日本社会は、アメリカ社会に大きな影響を受ける。つまり、日本も同じ社会になる可能性が高い。

私たち大人が、子どもだった頃は、勤勉で与えられた情報等をマニュアルに従って忠実に処理できる力（正解を導き出す力）が求められていました。しかしそれらは、人間に変わって、コンピュータやロボットが処理していく時代になっていくのです。（自動化、AI化）

では、今後子どもたちのどのような能力を伸ばしていかなければならないのでしょうか。
 それは、得た情報を処理する能力より、**得た情報を編集し、新しい概念等を創造していく能力**です。つまり、「ジグソーパズル型学力（情報処理力）」より「**レゴ型学力（情報編集力）**」の方を伸ばしていかななくてはならないということです。また、それは社会（産業界）が求めている力となります。

（元杉並区立和田中学校長 藤原 和博 氏 講演内容を参考）
 文部科学省は、将来のことを見据えて「自ら学びの課題を発見し、その解決に向け主体的に、協働的に取り組む学習方法（主体的で対話的な深い学び）」を具体的な施策として提言しています。
 鳳至小学校では、これらに対応するために以下のような取り組みを進めています。

【授業では】
 ・根拠や理由を明確にし表現し考えの交流の機会を多く設ける。（ペア及びグループ学習を重視）
 ・交流を通して子ども同士が深め合う場を授業の中心とする。
 ・「1たす1は、2」という正解を出す技能はもちろん、なぜ「2」になるのかというプロセスを大切にする。
 【授業以外では】
 ・与えられた条件をもとに、感じたこと、思ったことを100文字作文で表現する。
 ・バリ勉ノート（自主学習）に取り組み、授業の振り返りなどの**復習**や明日の授業のための**予習**を行い、学習力向上（学び続ける力）につなげる。（家庭学習の充実）

以上のように、「**情報編集力**」につながる基本的な取り組みを地道に積み上げ、子どもたちの経験値を高めていきます。また学年が上がるに従って「ジグソーパズル型教育」から「レゴ型教育」への比重を高くしていきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

12月		行事予定	生活目標：「整理整頓をしよう」		
日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	金	街頭指導 持ち物点検 クリーンデー 5年PTA親子蒔絵体験	17	日	
2	土	第8回土曜授業(3～6年) ざぶん表彰式	18	月	鼓 隊 練 習 （ 5 限 ） 下 校 15:00
3	日		19	火	
4	月	鼓 隊 練 習 （ 5 限 ） 下 校 15:00	20	水	読書の日・ノーゲームデー 下校 15:00
5	火	5年生評価テスト	21	木	
6	水	奥 能 登 学 教 研 下 校 13:00	22	金	大掃除 2学期終業式 下 校 15:20
7	木		23	土	天皇誕生日 通知表渡し 冬季休業
8	金		24	日	
9	土		25	月	
10	日	読書の日・ノーゲームデー 年末の交通安全県民運動 （～20日）	26	火	
11	月	鼓 隊 練 習 （ 5 限 ） 下 校 15:00	27	水	
12	火	集金日	28	木	
13	水	鼓 隊 練 習 （ 5 限 ） 下 校 15:00	29	金	
14	木	市学力テスト（国・算）	30	土	読書の日・ノーゲームデー
15	金	市学力テスト（社・理） 街頭指導 安全点検	31	日	大晦日
16	土		※金曜日：鳳至つ子見守り隊 3年		

お知らせ

◇2学期の「通知表渡し」
12月23日（土）祝日
9:00～12:00、13:30～16:00

◇平成29年度「卒業式」について
卒業式の日が決まりました。
3月16日（金）
保護者の皆さんは、ご予定に！

◇練習の成果を発揮！「校内マラソン大会」 11月6日
 肌寒い秋晴れの下で大会を行いました。長休みの「がんばりタイム」での練習で、体力的にも精神的にも粘り強さがついた気がします。この力が学習や生活面にも波及することを期待しています。保護者や地域の皆さん、ご声援ありがとうございました。見守り隊の皆様には、走路の安全確保をしていただきました。ありがとうございました。

【男子の部】		
1年生(学年記録 2分18秒)	2年生(学年記録 2分01秒)	3年生(学年記録 4分33秒)
1位： 2分46秒	1位： 2分36秒	1位： 4分50秒
2位： 2分48秒	2位： 2分37秒	2位： 5分09秒
3位： 3分00秒	3位： 2分40秒	3位： 5分13秒
4年生(学年記録 4分19秒)	5年生(学年記録 6分02秒)	6年生(学年記録 5分50秒)
1位： 4分30秒	1位： 6分30秒	1位： 6分07秒
2位： 4分41秒	2位： 6分54秒	2位： 6分21秒
3位： 4分44秒	3位： 6分56秒	3位： 6分23秒
【女子の部】		
1年生(学年記録 2分26秒)	2年生(学年記録 2分00秒)	3年生(学年記録 4分28秒)
1位： 2分53秒	1位： 2分41秒	1位： 4分56秒
2位： 3分11秒	2位： 2分45秒	2位： 5分17秒
3位： 3分14秒	3位： 2分54秒	3位： 5分23秒
4年生(学年記録 4分25秒)	5年生(学年記録 6分04秒)	6年生(学年記録 5分49秒)
1位： 4分47秒	1位： 6分50秒	1位： 6分26秒
2位： 4分52秒	2位： 7分22秒	2位： 6分46秒
3位： 5分11秒	3位： 7分24秒	3位： 7分17秒



◇市PTA功労者表彰 山市香奈子さん、小谷 絵美さん 11月18日
今回の「市PTA研究大会・学校力&親力セミナー」では、お忙しい中にもかかわらず多数のご参加をいただきました。皆様のお力添えを、今後の親力と学校力の向上につなげていきます。
市PTA研究大会の功労者表彰では、鳳至小学校から山市さんと小谷さんの2名が受賞しました。おめでとうございます。今後とも、PTA活動へのご協力をお願いいたします。

◇日本PTA全国協議会会長表彰 稲木 強さん
県PTA会長表彰 鳳至小学校PTA
稲木さんが日本PTA全国協議会会長表彰を受ける事が決まりました。また、11月25日、県PTA大会で、鳳至小学校PTAが県PTA会長表彰されました。おめでとうございます。今後とも、PTA活動へのご協力をお願いいたします。

◇『小中合同バザー』へのご協力に感謝！
皆様のご協力のもと、今年も11/3輪島中学校で盛大に開催できました。品物を提供してくださった会員の皆様、値付け・販売を担ってくださった評議員の皆様、購入してくださった家庭・地域の皆様、ありがとうございました。収益金は、子どもたちのために有効に活用させていただきます。

◇～活躍する「鳳至っ子」たち！～

第37回 石川県児童・生徒俳句大会			
佳作	6年	「白さぎがとぶとき川が光ったよ」 「いつだってすみっこにいる黄金虫」 「太陽と今日も戦う夏すだれ」	「釣竿の向こうに見えるはねるアジ」 「風がふくように過ぎてく夏休み」
入選	2年	1名	
	3年	3名	
	6年	9名	
千代女少年少女全国俳句大会			
入選	6年	「グランドで白球追いかけて汗光る」	
	2年	「おひさまでひまわりみんなかおあげる」	
いしかわっ子駅伝交流大会 ・男子 51位 ・女子 13位 ・女子記録会<4位>5年			
米原ミニバスケットボールチャレンジ大会		<2位>	輪島レッドイーグルス
松井秀喜旗争奪 第13回 学童野球大会		<2位>	鳳至少年野球クラブ
全能登ジュニアバドミントン大会		<2位>	
加賀地域少年少女ドッチボール大会		<敢闘賞>	鳳至ドッチボールクラブ

◇11／6学校公開・授業参観・教育懇話会、ありがとうございました。



4年生 道徳 助産師さんと



3年生 親子クッキング



6年生 親子討論会 協力：青年会議所



吉岡教育長から「今子どもたちに必要な力」について具体的で分かりやすい講話と、学校からの具体的な取組説明の後、「家庭学習の充実について」教職員と保護者で情報交換を含めて協議しました。教職員にとっても保護者の皆様と共に子どもたちの日常生活と自主学習の在り方を考える良い時間となりました。また、沢山の情報ありがとうございました。今後の取り組みに反映させていきたいと思ひます。
(参加者 89人)

◇「花いっぱい運動」
ありがとうございます。

今年も鳳至公民館のご協力により、たくさん
の花苗を移植していただきました。ありが
うございました。



◇「鼓笛隊」頑張ってます！

朝や長休みの自主練習、そして昼練習。4・5年生が「鼓
笛隊」頑張っています。保護者の石原さんに加えて、地域
から、堂前さん、松岸さんの2名が金管楽器を教えてくれ
ました。



◇子どもたちのために先生も学んでいます。

～特別支援教育研修会～

11月7日
金沢星稷大学の河野俊寛先生をむかえて
特別支援教育の研修会を行いました。
「困っている子どもたち」への具体的な
支援方法を学びました。



～校内授業研究～



11月2日 4年2組

～校内研修～

11月15日
明星大学の白石範孝先生をむかえて、校内研修を行いました。3年
1組の児童に白石先生が授業を行い、国語科について学びました。埼
玉県入間市の教育委員会、輪島市国語部会も参観している中で、3年
1組の子どもたちが、課題に対してしっかり取り組む姿がありました。
「毎日の指導の成果」と「子どもたちのすばらしい力」によるものだ
と白石先生はおっしゃられていました。その後の講演会では、「教材
を読む解く力」について教えていただきました。



◇「伝統を受け継ぐ」

11月22日
5年生の道徳で、千枚田を守
っていらっしゃる堂前さんを招
き、「受け継ぐ郷土への思い」
について考えました。



◇「アンケート」より

先日、提出していただいた「いじめアンケ
ート」ありがとうございました。こどもから
の「なかよしアンケート」とともに、担任か
ら管理職に報告があり、速やかに対応して
いますのでご安心下さい。
気になる点があればいつでもお知らせ下
さい。